

平成30年度 学校評価アンケート調査 集計分析結果

2019年2月6日(水) 第2回学校評議員会・2月19日(火) 定例職員会議資料
岩手県立一関清明支援学校

- 1 調査期間 平成30年11月30日(金)～12月14日(金)
- 2 調査内容 学校教育目標や経営方針の重点目標達成状況のアンケート調査
- 3 調査対象とアンケート回収率
 - (1) 教職員 100% (130/130人) ※医療的ケア看護師・嘱託非常勤職員等除く
 - (2) 保護者 89.7% (166/185人)
 - (3) 児童生徒 84.8% (156/184人) ※小・中・高等部の回答可能な児童生徒
 - (4) 関係機関 100% (21/21機関) ※交流のある幼稚園・小・中学校・事業所等
- 4 回答方法

- (1) 児童生徒 質問項目に回答する。
 - ① 次の3つから1つ選ぶ。
【A:はい B:いいえ C:わからない】
 - ② 次の3項目について自由に記入する。
【良かったと思うこと・学校や先生に直して欲しいこと・伝えたいこと】
- (2) 教職員・保護者・関係機関 質問項目に回答する。
 - ① 次の5つから1つ選ぶ。
【A:よくできている B:おおむねできている C:あまりできていない
D:できていない E:わからない(評価できない)】
 - ② 次の3項目について自由に記入する。
【・良い活動や取組と評価出来ること・特に改善が必要な課題及び改善策
・学校へのご意見やご要望(保護者・関係機関)】

5 集計結果について

- (1) 調査結果の示し方
 - ① 「集計結果」として、【教職員・保護者・関係機関】については、A+B(肯定的評価)、C+D(否定的評価)、E(情報不足など)の割合を示し、前年度の肯定的評価と今年度のA+Bを比較したデータを前年度比とした。【児童生徒】については、A(肯定的評価)、B(否定的評価)、C(情報不足)とした。前年度比については、教職員等と同様に肯定的評価の増減である。
 - ② 前年度比10%以上の増加には△、減少には▼を付した。
- (2) 集計結果からの分析

① 全体概要

●高評価である。肯定的評価(A+B)、児童生徒は(A)の評価は以下のとおり。
ア【教職員質問27項目肯定的評価平均値】⇒95.7%(前年度95.2%) +0.5
イ【小学部質問5項目 〃 〃】⇒94.3%(前年度94.4%) -0.1
ウ【中学部質問9項目 〃 〃】⇒86.1%(前年度86.4%) -0.3
エ【高等部質問10項目 〃 〃】⇒75.2%(前年度74.2%) +1.0
オ【保護者質問17項目 〃 〃】⇒92.0%(前年度93.3%) -1.3
カ【関係機関質問3項目 〃 〃】⇒90.5%(前年度95.8%) -5.3

●上記、ア～カの平均値は88.9%。前年度の平均値は89.8%で-0.9%と微減。今年度は教職員が+0.5%、高等部が+1.0と微増。関係機関が-5.3の評価となった。高等部が80%を下回った。これは、質問⑦「交流学习」についてのA評価44.3%に対して、B評価18%+C評価37.7%=合計55.7%と低評価だったこと。同様に質問⑧「地域や被災地での奉仕活動は良い活動でしたか」、についてのA評価53.7%に対して、B評価6.0%+C評価40.3%=合計46.3%と低評価だったことが要因。この2項目については、昨年度も同様であった。交流学习と奉仕活動の取り組みについて、次年度の課題として高等部で精査したい。

●児童生徒の回答については、小学部、中学部、高等部と年齢が上がっていくと肯定的回答は減少しているが、3学部A評価平均値は85.2%と高評価。小学部-0.1、中学部-0.3、高等部+1.0と、昨年度と比べ大きな変化はない。記述欄では学校が楽しい、頑張っている等、充実した様子が多数報告されている。

●保護者の回答について、全項目平均としては-1.3%微減に留まったものの、今年度は17項目中、13項目がマイナス評価であった。最大値は前年度比-3.6%、質問④「地域の教育資源(施設・機関)を活用しているか」であった。他の質問事項の評価も-0.9%～-3.4%と微減。全項目でE(わからない・評価できない)に0.7%から最大9%の分布が見られる。学校で実践されている様々な教育活動についてE評価が減っていくように今後も真摯に取り組んでいきたい。

●関係機関の-5.3の要因は質問①「学校との連携」について前年比-9.5%、質問③「広く情報を発信しているか」で-5.3%だったこと。自由記述欄には、本校の様々な取り組みに対するお褒めの言葉をいただいている反面、教職員の対応や情報発信に対して改善して欲しいことや、特別支援教育センターとしての役割が分からない、といった記述も見られた。様々なご意見やご要望に応え改善点を教職員で共通理解、認識を深め、来年度も関係機関の皆様方との充実した連携を図り、優れた学校運営に反映できるように取り組みたい。

② 各項目について

「1 学校経営全般」について

●教職員への質問は7項目。肯定的評価平均値（以後の表現はA評価とする。）は95.3%であった。特に質問①「学校は教育目標・経営方針を達成できるように実践している」、質問③「学校は幼児児童生徒の様子について保護者に適切に情報を提供している」の2項目で100%。昨年度は100%の評価が無かったことから、今年度の教職員の高い意識が反映されている。

●保護者への質問は6項目。全項目A評価平均は93.2%。6項目中、5項目で前年度比マイナス評価、その合計平均値は-3.1%であった。唯一、+2.1%の評価になったのは質問②「学校の校舎や敷地は、清潔に保たれていますか。」であった。「いつ行っても校舎内外が綺麗で気持ちがいいです。」と記述されている。前年度比マイナスの5項目については来年度しっかりと改善していきたい。低評価（C+D）の平均値は2.3%、わからない・評価できないE評価の平均値は4.5%。C、D、Eの数値を少しでも減少できるように、今後理解していただける取り組みと工夫に努めたい。

●児童生徒への質問③「先生は、あなたの話をきいてくれますか（小学部）、先生は、あなたが困ったときや悩みがあるときに相談にのってくれますか（中学部、高等部）」のA評価平均値は83.8%。また、質問④「先生はがんばったことをほめてくれますか（小学部）、先生は努力したことを認めてくれますか（中学部、高等部）」のA評価平均値は88.0%と質問③のデータより高いが、前年度比については、中学部で-4.9%、高等部は-10.1%と低評価だった。「ほめてくれますか」の質問に対するC評価（わからない）が、高等部20.0%、中学部8.3%の数値が出ている。0%を目指しながら今後は1人でも多くの生徒が「ほめてもらい嬉しい」と感じ、達成感や充実感を味わい、頑張ることが、楽しいことにつながると感じてもらえる様に、個々に合わせた指導、気配り、目配りを徹底し、組織的に幼児児童生徒の成長に尽力したい。

「2 教育活動」について

●教職員への質問は7項目。A評価平均は95.5%。ほぼ、前年度と同様のデータであった。質問②「実態に合わせて指導を適切に行っている」で+1.5%。質問④「地域や居住地校との交流や共同学習を積極的に推進している」で+2.2%となった。

●保護者への質問は6項目。A評価平均は94.0%。「お子さんは学校で楽しく学習活動に参加していませんか」で前年度比+2.7。しかし、他の5項目については、-1.7%から-3.4%の範囲で低評価となった。昨年度の評価は全項目に於いてプラス評価だったことから、今年度は微減ながら残念な結果となった。「学び」は学校の最も大切な柱。充実した「教育活動」をしっかりと実践するために改善を図りたい。

●児童生徒への質問①「学校が楽しいですか」のA評価平均は88.6%。質問②「先生はわかりやすく勉強を教えてくださいませんか」のA評価平均は93.4%、中学部は100%であった。昨年度、高等部では全項目でマイナス評価と非常に残念な結果であったが、今年度は質問①「楽しいですか」で+4.8%、質問②で+2.3%と改善。また、質問⑥「病気やけがをしないために何をすればいいか教えてくださいませんか」で+7.5%、質問⑨「進路情報」で+3.7%、質問⑩「進路相談」で+6.2%等、昨年度の反省を生かした取り組みがプラス評価に繋がった。今後も本校教育活動の充実を図り、様々な支援を要する幼児児童生徒たちに寄り添い、個々の特性を理解し、多様化するニーズに対応し、教職員一同が共通理解を図り、課題解決に精一杯取り組んでいきたい。

「3 学校・保護者・地域の連携」について

●A評価平均値は、教職員97.3%、保護者88.3%、関係機関90.5%、三者A評価平均92.0%。今年度は学校ホームページを刷新、充実を図った。保護者への質問⑮「十分な情報提供」で+2.9%、質問⑯「広く学校の情報発信」で+1.0%の結果が出た。ただ、前年度比微減の項目については、改善を図り、信頼される学校づくりに努めていきたい。また、高等部の交流学习-12.7%について対策を考えたい。

「4 教職員研修」について

●教職員への質問は3項目。A評価平均は93.4%、質問①「専門性や指導力の向上に役立っている」で+5.9%、質問②「生きる力を高める授業実践」+0.6%となった。教職員の研修、研究、研鑽の充実のための環境づくりに今後も努めたい。

1 「学校経営全般」についての調査結果

【教職員】

- 1 学校は、教育目標・経営方針を適切に設定し達成できるように実践している。
- 2 教職員は、意思疎通を図りながら、働きやすい職場環境の整備に努めている。
- 3 学校は、学校の取組や幼児児童生徒の様子について保護者に適切に情報提供をしている。
- 4 学校は、幼児児童生徒の病状や障がい配慮し安全・安心な教育環境を整えている。
- 5 学校は、地域の教育資源（施設・機関）を活用した教育活動を行っている。
- 6 学校は、危機管理体制を適切に設定し、運用している。
- 7 学校は、いじめ、体罰、差別等を排除する学校づくりに努めている。

	A + B	C + D	E	前年度 (A + B)	前年度比 (A + B)
①	100	0	0	97.7	+2.3
②	90.0	10.0	0	94.7	-4.7
③	100	10.0	0	98.5	+1.5
④	93.1	5.4	1.5	91.0	+2.1
⑤	93.8	6.2	0	94.0	-0.2
⑥	96.1	6.2	0.8	93.2	-0.1
⑦	96.9	0	3.1	95.5	+1.4

【保護者】

- 1 学校は、教育方針を分かりやすく伝え、達成できるように努力していますか。
- 2 学校の校舎や敷地は、清潔に保たれていますか。
- 3 学校は、幼児児童生徒の病状や障がい配慮し、安全な教育環境を整えていますか。
- 4 学校は、地域の教育資源（施設・機関）を活用した教育活動を行っていますか。
- 5 学校は、地震や風水害等の非常時に備え連絡や訓練の対応を適切に進めていますか。
- 6 学校は、いじめ、体罰、差別等を排除する学校づくりに努めていると思いますか。

	A + B	C + D	E	前年度 (A + B)	前年度比 (A + B)
①	95.2	3.0	1.8	97.4	-2.2
②	98.2	0.6	1.2	96.1	+2.1
③	93.3	3.6	3.0	96.7	-3.4
④	89.8	3.0	7.2	93.4	-3.6
⑤	94.5	0.6	4.8	98.0	-3.5
⑥	88.0	3.0	9.0	90.8	-2.8

【児童・生徒】 → 【Aはい Bいいえ Cわからない】

- 1 あなたは、学校が楽しいですか。
- 2 (小) 先生は、あなたの話をきいてくれますか。
(中高) 先生はあなたが困ったときや悩みがあるときに相談にのってくれますか。
- 3 (中) 学校は、安全で過ごしやすいですか。
(高) 学校は安全で過ごしやすい教育環境が整えてい

	A	B	C	前年度 (A)	前年度比 (A)
①	88.6	5.1	6.3	90.8	-2.2
小②	92.3	1.9	5.8	95.7	-3.4
中②	79.2	0	5.8	82.8	-3.6
高②	80.0	3.8	16.3	80.0	0
中③	87.5	4.2	8.3	93.1	-5.6
高③	82.5	1.3	16.3	76.3	+6.2

2 「教育活動」について

【教職員】

- 1 学校は、幼児児童生徒の実態や保護者のニーズを反映し個別の計画を作成し活用している。
- 2 学校は、幼児児童生徒の実態に合わせて、健康管理や体力向上の指導を適切に行っている。
- 3 教職員は、幼児児童生徒が気軽に相談したり話しかけたりできるように努めている。
- 4 学校は、地域や居住地校との交流や共同学習を積極的に推進している。
- 5 学校は、キャリア教育の視点を取り入れ幼児児童生徒の将来を見通した教育を行っている。
- 6 学校は、防災教育を中心とした復興教育を行っている。
- 7 学校は、個々の生徒の実態やニーズに応じた進路指導を適切に行っている。

	A + B	C + D	E	前年度 (A + B)	前年度比 (A + B)
①	97.7	0.8	1.5	98.5	-0.8
②	97.7	1.5	0.8	96.2	+1.5
③	97.7	0.8	1.5	98.5	-0.8
④	96.9	2.3	0.8	94.7	+2.2
⑤	93.8	3.8	2.3	94.7	-0.9
⑥	90.0	7.7	2.3	89.5	+0.5
⑦	94.6	3.1	2.3	94.7	-0.1

【保護者】

- 1 お子さんは、学校で楽しく学習活動に参加していますか。
- 2 学校は個別の指導・支援計画に保護者の願いを反映させていますか。
- 3 学校の授業は、お子さんに合った適切な学習内容になっていますか。
- 4 学校は、健康管理や体力向上について、お子さんの実態に合わせて適切に行っていますか。
- 5 学校は、幼児児童生徒一人一人が活躍できるように学校行事を工夫して行っていますか。
- 6 学校は、地域や居住地校等との交流学習や共同学習を十分に行っていますか。

	A + B	C + D	E	前年度 (A + B)	前年度比 (A + B)
①	96.6	2.7	0.7	93.9	+2.7
②	94.6	4.8	0.7	96.6	-2.0
③	93.2	3.4	3.4	96.6	-3.4
④	94.6	3.4	2.0	96.6	-2.0
⑤	96.6	2.7	0.7	99.3	-2.7
⑥	88.8	7.0	4.2	90.5	-1.7

【児童・生徒】 → 【Aはい Bいいえ Cわからない】

- 1 (小・中・高) 先生は、わかりやすく勉強を教えてくださいませんか。
- 2 (小) 先生はあなたががんばったことをほめてくれますか。
(中・高) 先生はあなたが努力したことを認めてくれますか。
- ③ (中・高) 先生は、あなたが病気やけがをしないようにするためには、どうすればよいか教えてくださいませんか。
(中) ④避難訓練や防災学習では自分の身の守り方や助け合う事の大切さがわかりましたか。
(高) ④地域や被災地の奉仕活動は、良い活動内容でしたか。
(高) ⑤先生は、進路について十分な情報を提供してくれますか。
(中) ⑥先生は、将来の生活について、わかりやすく教えてくださいませんか。
(高) ⑥先生は、あなたの進路実現に向けて相談にのってくれますか。

	A	B	C	前年度 (A)	前年度比 (A)
①	93.5	2.8	3.8	90.7	+2.8
小②	96.2	3.8	0	89.4	+6.8
中②	91.7	0	8.3	96.6	-4.9
高②	76.3	3.8	20.0	86.3	<u>▼-10</u>
	A	B	C	前年度 (A)	前年度比 (A)
中③	83.3	4.2	12.5	82.8	+0.5
高③	78.8	7.5	13.8	71.3	+7.5
中④	91.7	8.3	0	78.6	<u>△+13.1</u>
高④	53.7	6.0	40.3	51.9	+1.8
高⑤	80.0	3.8	16.3	76.3	+3.7
中⑥	79.2	8.3	12.5	71.4	+7.8
高⑥	80.0	3.8	16.3	73.8	+6.2

3 「学校・保護者・地域の連携」について【教職員】

- 1 教職員は、幼児児童生徒の指導に関して、保護者や家庭のニーズの把握に努めている。
- 2 教職員は保護者に対して、幼児児童生徒の様子を分かりやすく伝えている。
- 3 教職員は、保護者が気軽に相談できる環境づくりに努めている。
- 4 学校は、PTA活動に対して、適切な支援を行っている。
- 5 学校は、地域の特別支援教育のセンターとしての役割を十分に果たしている。
- 6 学校は、関係機関の協力や支援を適切に得られるように努めている。
- 7 学校は、広報やホームページ等を活用し、広く学校の情報を発信している。

	A + B	C + D	E	前年度 (A + B)	前年度比 (A + B)
①	99.2	0.8	0	98.5	+0.7
②	96.9	0.8	2.3	97.7	-0.8
③	98.5	0	1.5	98.5	0
④	96.9	0.8	2.3	96.2	+0.7
⑤	95.4	0.8	3.8	96.2	-0.8
⑥	96.2	0	3.8	97.7	-1.5
⑦	97.7	1.5	0.8	94.0	+3.7

【保護者】

- 1 保護者宛の文書や広報等で、幼児児童生徒の様子等わかりやすく情報提供をしていますか。
- 2 学校は、進路について、十分な情報提供をしていますか。
- 3 学校は、地域の福祉サービス等について、十分な情報提供をしていますか。
- 4 学校は、広報やホームページ等を活用し、広く学校の情報を発信していると思いますか。
- 5 学校は、PTA活動に適切な支援を行っていますか。

	A + B	C + D	E	前年度 (A + B)	前年度比 (A + B)
①	95.2	4.2	0.6	96.1	-0.9
②	84.8	7.9	7.3	85.9	-1.1
③	83.0	10.0	6.1	80.1	+2.9
④	86.1	7.8	6.0	85.1	+1.0
⑤	92.0	0.6	7.4	93.2	-1.2

【関係機関】

- 1 学校は、関係機関との連携を密に行っていると思いますか。
- 2 学校は、地域の特別支援教育センターとしての役割を果たしていると思いますか。
- 3 学校は、校報やホームページ等を活用し、広く学校の情報を発信していると思いますか。

	A + B	C + D	E	前年度 (A + B)	前年度比 (A + B)
①	90.5	4.8	4.8	100	-9.5
②	90.5	4.8	4.8	91.7	-1.2
③	90.5	0	9.5	95.8	-5.3

	A	B	C	前年度 (A)	前年度比 (A)
(小)	96.2	1.9	1.9	97.9	-1.7
(中)	79.2	12.5	8.3	85.7	-6.5

④ (高) 44.3 18.0 37.7 57.0 **▼-12.7**

【児童・生徒】 → 【Aはい Bいいえ Cわからない】

(小) 交流学習では、友だちと楽しく交流できましたか。

(中) 交流学習では、一関二高や自宅近くの中学生の生徒と十分に交流しましたか。

(高) 一関二高との交流では十分に交流ができましたか。また他校との交流をしたいと思いますか。

4 「研修について」について【教職員】

- 1 研修・研究が十分に行われ教職員の専門性や指導力の向上に役立っている。
- 2 幼児児童生徒の将来の社会自立や生きる力を高める授業実践が行われている。
- 3 校外で開催される研修会等に教職員が参加しやすい環境づくりに配慮している。

	A + B	C + D	E	前年度 (A + B)	前年度比 (A + B)
①	96.9	2.3	0.8	91.0	+5.9
②	94.6	2.3	3.1	94.0	+0.6
③	88.5	8.5	3.1	90.2	-1.7

平成30年度 学校評価に関する調査結果【教職員】

資料1

1 回答数・回答率

校舎・分教室	教職員数	回答数	回答率
本校舎(事務部含む)	85人	85人	100.0%
山目校舎	22人	22人	100.0%
あすなろ分教室	10人	10人	100.0%
千厩分教室	13人	13人	100.0%
合計	130人	130人	100.0%

2 設問への回答結果

A:よくできている	B:おおむねできている
C:あまりできていない	D:できていない
E:わからない(評価できない)	

(1)「学校経営全般」について

①学校は、教育目標・経営方針を適切に設定し、達成できるように実践している。

A	B	C	D	E	前年度(A+B)	前年度比(A+B)
36.9%	63.1%	0.0%	0.0%	0.0%	97.7%	2.3%
100.0%		0.0%		0.0%		

②教職員は、意思疎通を図りながら、働きやすい職場環境の整備に努めている。

A	B	C	D	E	前年度(A+B)	前年度比(A+B)
33.8%	56.2%	10.0%	0.0%	0.0%	94.7%	-4.7%
90.0%		10.0%		0.0%		

③学校は、学校の取組や幼児児童生徒の様子について、保護者に適切に情報提供をしている。

A	B	C	D	E	前年度(A+B)	前年度比(A+B)
43.8%	56.2%	0.0%	0.0%	0.0%	98.5%	1.5%
100.0%		0.0%		0.0%		

④学校は、幼児児童生徒の病状や障がい配慮し、安全・安心な教育環境を整えている。

A	B	C	D	E	前年度(A+B)	前年度比(A+B)
40.8%	52.3%	5.4%	0.0%	1.5%	91.0%	2.1%
93.1%		5.4%		1.5%		

⑤学校は、地域の教育資源(施設・機関)を活用した教育活動を行っている。

A	B	C	D	E	前年度(A+B)	前年度比(A+B)
34.6%	59.2%	6.2%	0.0%	0.0%	94.0%	-0.2%
93.8%		6.2%		0.0%		

⑥学校は、危機管理体制を適切に設定し、運用している。

A	B	C	D	E	前年度(A+B)	前年度比(A+B)
44.6%	48.5%	6.2%	0.0%	0.8%	93.2%	-0.1%
93.1%		6.2%		0.8%		

⑦学校は、いじめ、体罰、差別等を排除する学校づくりに努めている。

A	B	C	D	E	前年度(A+B)	前年度比(A+B)
56.2%	40.8%	0.0%	0.0%	3.1%	95.5%	1.4%
96.9%		0.0%		3.1%		

(2)「教育活動について」について

①学校は、幼児児童生徒の実態や保護者のニーズを反映させた個別の指導計画を作成し、活用している。

A	B	C	D	E	前年度(A+B)	前年度比(A+B)
42.3%	55.4%	0.8%	0.0%	1.5%	98.5%	-0.8%
97.7%		0.8%		1.5%		

②学校は、幼児児童生徒の実態に合わせて、健康管理や体力向上の指導を適切に行っている。

A	B	C	D	E	前年度(A+B)	前年度比(A+B)
49.2%	48.5%	1.5%	0.0%	0.8%	96.2%	1.5%
97.7%		1.5%		0.8%		

③教職員は、幼児児童生徒が気軽に相談したり話しかけたりできるように努めている。

A	B	C	D	E	前年度(A+B)	前年度比(A+B)
51.5%	46.2%	0.8%	0.0%	1.5%	98.5%	-0.8%
97.7%		0.8%		1.5%		

④学校は、地域や居住地区との交流や共同学習を積極的に推進している。

A	B	C	D	E	前年度(A+B)	前年度比(A+B)
49.2%	47.7%	2.3%	0.0%	0.8%	94.7%	2.2%
96.9%		2.3%		0.8%		

⑤学校は、キャリア教育の視点を取り入れ幼児児童生徒の将来を見通した教育を行っている。

A	B	C	D	E	前年度(A+B)	前年度比(A+B)
34.6%	59.2%	3.8%	0.0%	2.3%	94.7%	-0.9%
93.8%		3.8%		2.3%		

⑥学校は、防災教育を中心とした復興教育を行っている。

A	B	C	D	E	前年度(A+B)	前年度比(A+B)
36.9%	53.1%	6.9%	0.8%	2.3%	89.5%	0.5%
90.0%		7.7%		2.3%		

⑦学校は、個々の生徒の実態やニーズに応じた進路指導を適切に行っている。

A	B	C	D	E	前年度(A+B)	前年度比(A+B)
51.5%	43.1%	3.1%	0.0%	2.3%	94.7%	-0.1%
94.6%		3.1%		2.3%		

(3) 「学校・保護者・地域の連携」について

①教職員は、幼児児童生徒の指導に関して、保護者や家庭のニーズの把握に努めている。

A	B	C	D	E	前年度(A+B)	前年度比(A+B)
51.5%	47.7%	0.8%	0.0%	0.0%	98.5%	0.7%
99.2%		0.8%		0.0%		

②教職員は保護者に対して、幼児児童生徒の様子を分かりやすく伝えている。

A	B	C	D	E	前年度(A+B)	前年度比(A+B)
46.2%	50.8%	0.8%	0.0%	2.3%	97.7%	-0.8%
96.9%		0.8%		2.3%		

③教職員は、保護者が気軽に相談できる環境づくりに努めている。

A	B	C	D	E	前年度(A+B)	前年度比(A+B)
46.9%	51.5%	0.0%	0.0%	1.5%	98.5%	0.0%
98.5%		0.0%		1.5%		

④学校は、PTA活動に対して、適切な支援を行っている。

A	B	C	D	E	前年度(A+B)	前年度比(A+B)
48.5%	48.5%	0.8%	0.0%	2.3%	96.2%	0.7%
96.9%		0.8%		2.3%		

⑤学校は、地域の特別支援教育のセンターとしての役割を十分に果たしている。

A	B	C	D	E	前年度(A+B)	前年度比(A+B)
56.9%	38.5%	0.8%	0.0%	3.8%	96.2%	-0.8%
95.4%		0.8%		3.8%		

⑥学校は、関係機関の協力や支援を適切に得られるように努めている。

A	B	C	D	E	前年度(A+B)	前年度比(A+B)
51.5%	44.6%	0.0%	0.0%	3.8%	97.7%	-1.5%
96.2%		0.0%		3.8%		

⑦学校は、広報やホームページ等を活用し、広く学校の情報を発信している。

A	B	C	D	E	前年度(A+B)	前年度比(A+B)
52.3%	45.4%	1.5%	0.0%	0.8%	94.0%	3.7%
97.7%		1.5%		0.8%		

(4) 「研修」について

①校内での研修・研究が十分に行われ、教職員の専門性や指導力の向上に役立っている。

A	B	C	D	E	前年度(A+B)	前年度比(A+B)
38.5%	58.5%	2.3%	0.0%	0.8%	91.0%	5.9%
96.9%		2.3%		0.8%		

②授業研究が十分に行われ、幼児児童生徒の将来の社会自立に向け、生きる力を高める授業実践が行われている。

A	B	C	D	E	前年度(A+B)	前年度比(A+B)
35.4%	59.2%	2.3%	0.0%	3.1%	94.0%	0.6%
94.6%		2.3%		3.1%		

③学校は、校外で開催される研修会等に教職員が参加しやすい環境づくりに配慮している。

A	B	C	D	E	前年度(A+B)	前年度比(A+B)
37.7%	50.8%	8.5%	0.0%	3.1%	90.2%	-1.7%
88.5%		8.5%		3.1%		

平成30年度 学校評価に関する調査結果【児童生徒】

資料2

1 回答数および回答率(幼稚部●名は実施せず)

校舎・分教室	小学部	中学部	高等部	在籍数計	回答数	回答率
本校舎	13人	22人	83人	118人	115人	97.5%
山目校舎	31人			31人	26人	83.9%
あすなろ分教室	5人	2人	12人	19人	1人	5.3%
千麩分教室	11人	5人		16人	16人	100.0%
在籍数計	60人	29人	95人	184人	158人	85.9%
回答数	52人	24人	80人	156人		
回答率	86.7%	82.8%	84.2%	84.8%		

2 設問への回答結果(無回答を除いた回答数に対する各項目の割合を%で表示)

A:はい	B:いいえ	C:わからない
------	-------	---------

- ①(小)あなたは、学校が楽しいですか。
- ①(中)あなたは、学校が楽しいですか。
- ①(高)あなたは、学校が楽しいですか。

	A	B	C	前年度(A)	前年度比(A回答)
小学部	96.2%	1.9%	1.9%	97.9%	-1.7%
中学部	83.3%	8.3%	8.3%	93.1%	-9.8%
高等部	86.3%	5.0%	8.8%	81.5%	4.8%

- ②(小)先生は、わかりやすく勉強を教えてくださいませんか。
- ②(中)先生は、わかりやすく勉強を教えてくださいませんか。
- ②(高)先生は、わかりやすく勉強を教えてくださいませんか。

	A	B	C	前年度(A)	前年度比(A回答)
小学部	90.4%	5.8%	3.8%	91.5%	-1.1%
中学部	100.0%	0.0%	0.0%	93.1%	6.9%
高等部	90.0%	2.5%	7.5%	87.7%	2.3%

- ③(小)先生は、あなたの話をきいてくれますか。
- ③(中)先生は、あなたが困ったときや悩みがあるときに、相談にのってくれますか。
- ③(高)先生は、あなたが困ったときや悩みがあるときに、相談にのってくれますか。

	A	B	C	前年度(A)	前年度比(A回答)
小学部	92.3%	1.9%	5.8%	95.7%	-3.4%
中学部	79.2%	0.0%	20.8%	82.8%	-3.6%
高等部	80.0%	3.8%	16.3%	80.0%	0.0%

- ④(小)先生は、あなたががんばったことをほめてくれますか。
- ④(中)先生は、あなたが努力したことを認めてくれますか。
- ④(高)先生は、あなたが努力したことを認めてくれますか。

	A	B	C	前年度(A)	前年度比(A回答)
小学部	96.2%	3.8%	0.0%	89.4%	6.8%
中学部	91.7%	0.0%	8.3%	96.6%	-4.9%
高等部	76.3%	3.8%	20.0%	86.3%	-10.1%

- ⑤ (中)学校は、安全で過ごしやすいですか。
 ⑤ (高)学校は、安全で過ごしやすい環境が整えられていますか。

	A	B	C	前年度(A)	前年度比(A回答)
中学部	87.5%	4.2%	8.3%	93.1%	-5.6%
高等部	82.5%	1.3%	16.3%	76.3%	6.2%

- ⑥ (中)先生は、あなたが病氣やけがをしないようにするためには、どうすればよいか教えてください。
 ⑥ (高)先生は、あなたが病氣やけがをしないようにするためには、どうすればよいか教えてください。

	A	B	C	前年度(A)	前年度比(A回答)
中学部	83.3%	4.2%	12.5%	82.8%	0.5%
高等部	78.8%	7.5%	13.8%	71.3%	7.5%

- ⑤ (小)交流学习では、友だちと楽しく交流できましたか。
 ⑦ 交流学习では、一関二高や自宅近くの中学校の生徒と十分に交流できましたか。
 ⑦ (高)一関二高との交流学习では、十分に生徒同士の交流ができましたか。また、他の学校と交流をしてみたいと思いますか。

	A	B	C	前年度(A)	前年度比(A回答)
小学部	96.2%	1.9%	1.9%	97.9%	-1.7%
中学部	79.2%	12.5%	8.3%	85.7%	-6.5%
高等部	44.3%	18.0%	37.7%	57.0%	-12.7%

- ⑧ 避難訓練や防災学習では、自分の身の守り方や助け合うことの大切さがわかりましたか。
 ⑧ (高)地域や被災地の奉仕活動は、良い活動内容でしたか。

	A	B	C	前年度(A)	前年度比(A回答)
中学部	91.7%	8.3%	0.0%	78.6%	13.1%
高等部	53.7%	6.0%	40.3%	51.9%	1.8%

- ⑨ (高)先生は、進路について十分な情報を提供してくれますか。

	A	B	C	前年度(A)	前年度比(A回答)
高等部	80.0%	3.8%	16.3%	76.3%	3.7%

- ⑨ (中)先生は、将来の生活について、わかりやすく教えてください。
 ⑩ (高)先生は、あなたの進路実現に向けて相談にのってくれますか。

	A	B	C	前年度(A)	前年度比(A回答)
中学部	79.2%	8.3%	12.5%	71.4%	7.8%
高等部	80.0%	3.8%	16.3%	73.8%	6.2%

- 1 回答数・回答率(兄弟姉妹が在籍する場合は、保護者が1回だけの回答として集計)

校舎・分教室	幼児児童生徒数	保護者数	回答数	回答率
本校舎	121人	119人	107人	89.9%
山目校舎	31人	31人	30人	96.8%
あすなろ分教室	19人	19人	13人	68.4%
千厩分教室	16人	16人	16人	100.0%
合計	187人	185人	166人	89.7%

- 2 設問への回答結果(無回答を除いた回答数に対する各項目の割合を%で表示)

A:よくできている	B:おおむねできている
C:あまりできていない	D:できていない
E:わからない(評価できない)	

- (1)「学校経営全般」について

- ①学校は、教育方針を分かりやすく伝え、達成できるように努力していますか。

A	B	C	D	E	前年度(A+B)	前年度比(A+B)
56.6%	38.6%	3.0%	0.0%	1.8%	97.4%	-2.2%
95.2%		3.0%		1.8%		

- ②学校の校舎や敷地は、清潔に保たれていますか。

A	B	C	D	E	前年度(A+B)	前年度比(A+B)
64.5%	33.7%	0.6%	0.0%	1.2%	96.1%	2.1%
98.2%		0.6%		1.2%		

- ③学校は、幼児児童生徒の病状や障がい配慮し、安全な教育環境を整えていますか。

A	B	C	D	E	前年度(A+B)	前年度比(A+B)
57.6%	35.8%	3.0%	0.6%	3.0%	96.7%	-3.4%
93.3%		3.6%		3.0%		

- ④学校は、地域の教育資源(施設・機関)を活用した教育活動を行っていますか。

A	B	C	D	E	前年度(A+B)	前年度比(A+B)
48.8%	41.0%	2.4%	0.6%	7.2%	93.4%	-3.6%
89.8%		3.0%		7.2%		

- ⑤学校は、地震や風水害等の非常時に備え、連絡方法や訓練などの対応を適切に進めていると思いますか。

A	B	C	D	E	前年度(A+B)	前年度比(A+B)
60.6%	33.9%	0.6%	0.0%	4.8%	98.0%	-3.5%
94.5%		0.6%		4.8%		

- ⑥学校は、いじめ、体罰、差別等を排除する学校づくりに努めていると思いますか。

A	B	C	D	E	前年度(A+B)	前年度比(A+B)
53.6%	34.3%	1.8%	1.2%	9.0%	90.8%	-2.8%
88.0%		3.0%		9.0%		

- (2)「教育活動について」について

- ⑦お子さんは、学校で楽しく学習活動に参加していますか。

A	B	C	D	E	前年度(A+B)	前年度比(A+B)
63.3%	33.3%	2.7%	0.0%	0.7%	93.9%	2.7%
96.6%		2.7%		0.7%		

- ⑧学校は、個別の指導計画や教育支援計画に、保護者の願いを反映させていますか。

A	B	C	D	E	前年度(A+B)	前年度比(A+B)
61.9%	32.7%	4.8%	0.0%	0.7%	96.6%	-2.0%
94.6%		4.8%		0.7%		

⑨学校の授業は、お子さんに合った適切な学習内容になっていますか。

A	B	C	D	E	前年度(A+B)	前年度比(A+B)
52.1%	41.1%	3.4%	0.0%	3.4%	96.6%	-3.4%
93.2%		3.4%		3.4%		

⑩学校は、健康管理や体力向上について、お子さんの実態に合わせて適切に行っていますか。

A	B	C	D	E	前年度(A+B)	前年度比(A+B)
58.5%	36.1%	3.4%	0.0%	2.0%	96.6%	-2.0%
94.6%		3.4%		2.0%		

⑪学校は、幼児児童生徒一人一人が活躍できるように学校行事を工夫して行っていますか。

A	B	C	D	E	前年度(A+B)	前年度比(A+B)
63.0%	33.6%	2.1%	0.7%	0.7%	99.3%	-2.7%
96.6%		2.7%		0.7%		

⑫学校は、地域や居住地校等との交流学習や共同学習を十分に行っていますか。

A	B	C	D	E	前年度(A+B)	前年度比(A+B)
46.9%	42.0%	4.9%	2.1%	4.2%	90.5%	-1.7%
88.8%		7.0%		4.2%		

「学校・保護者・地域の連携」について

⑬学校は、保護者宛の文書や広報等で、学校の取組や幼児児童生徒の様子について、わかりやすく情報提供をしていますか。

A	B	C	D	E	前年度(A+B)	前年度比(A+B)
58.4%	36.7%	4.2%	0.0%	0.6%	96.1%	-0.9%
95.2%		4.2%		0.6%		

⑭学校は、進路について、十分な情報提供をしていますか。

A	B	C	D	E	前年度(A+B)	前年度比(A+B)
44.5%	40.2%	7.9%	0.0%	7.3%	85.9%	-1.1%
84.8%		7.9%		7.3%		

⑮学校は、地域の福祉サービス等について、十分な情報提供をしていますか。

A	B	C	D	E	前年度(A+B)	前年度比(A+B)
38.8%	44.2%	10.3%	0.6%	6.1%	80.1%	2.9%
83.0%		10.9%		6.1%		

⑯学校は、広報やホームページ等を活用し、広く学校の情報を発信していると思いますか。

A	B	C	D	E	前年度(A+B)	前年度比(A+B)
36.7%	49.4%	6.6%	1.2%	6.0%	85.1%	1.0%
86.1%		7.8%		6.0%		

⑰学校は、PTA活動に適切な支援を行っていますか。

A	B	C	D	E	前年度(A+B)	前年度比(A+B)
52.8%	39.3%	0.6%	0.0%	7.4%	93.2%	-1.2%
92.0%		0.6%		7.4%		

平成30年度 学校評価に関する調査結果【関係機関】

資料4

1 回答数・回答率

関係機関	依頼数	回答数	回答率
福祉サービス事業所・学校評議員	10	10	100.0%
継続型支援対象校	11	11	100.0%
計	21	21	100.0%

2 設問への回答結果

A:よくできている B:おおむねできている
C:あまりできていない D:できていない E:わからない(評価できない)

(1) 学校は、関係機関との連携を密に行っていると思いますか。

A	B	C	D	E	前年度	前年度比
66.7%	23.8%	4.8%	0.0%	4.8%	100.0%	-9.5
90.5%		4.8%		4.8%		

(2) 学校は、地域の特別支援教育センターとしての役割を果たしていると思いますか。

A	B	C	D	E	前年度	前年度比
81.0%	9.5%	4.8%	0.0%	4.8%	91.7%	-1.2
90.5%		4.8%		4.8%		

(3) 学校は、広報やホームページ等を活用し、広く学校の情報を発信していると思いますか。

A	B	C	D	E	前年度	前年度比
71.4%	19.0%	0.0%	0.0%	9.5%	95.8%	-5.3
90.5%		0.0%		9.5%		

平成30年度学校評価に関する評価や意見・要望に対する回答

岩手県立一関清明支援学校

今年度も、学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました。昨年度以上に多くの皆様からご回答をいただき、誠にありがとうございました。心温まる励ましのお言葉をたくさん頂戴いたしました。また、多くの貴重なご意見も賜り、年度末反省の貴重な資料として、また、来年度の学校経営、充実した教育活動に繋げるように努めてまいります。

いただいた評価や要望・意見につきまして、学校としての回答をお知らせいたします。今後ともお気づきのことがありましたら、ご意見をお寄せください。

1 学校施設設備や教育活動、スクールバス等にかかわること

- (1) 「エアコンの設置」については、ご存じのとおり、予算が確保されました。平成31年度中に設置予定です。
- (2) スクールバスに関して、「厳美方面や室根の方も利用できるように欲しい」、また、「介護タクシーなど、他の手段も考慮し、負担軽減をして欲しい」という要望がありました。スクールバスの老朽化などの課題解決も含めて、県教育委員会に実情を伝え、引き続き要望をしていきます。
- (3) 「千厩分教室で医療的ケアが必要な児童生徒を受け入れてほしい」という要望がありました。今年度末から、医療的ケアが必要なお子さんが、安全安心に学習できる環境を少しずつ整備しています。一関教育委員会、千厩小学校との連携のもと、平成31年度、千厩分教室小学部に対象となる新入生を迎えることになりました。また、訪問教育体制も整え、学びの保障を目指し教職員一同、しっかりと取り組んで参ります。
- (4) 職員からも「山目校舎中学部開設」に伴う、施設設備等に関する要望が出されております。新年度4月からスタートするための改築工事が予定通り進んでいます。今後も引き続き県教育委員会と連携し、更なる教育環境の充実を目指します。
- (5) 学校としても、創意工夫、出来ることからを常に考え、校内実習等を利用して、高等部生徒たちと学校技術員の工夫により環境整備に取り組んでいます。

2 PTA活動について

PTA活動が一部の保護者の負担になっているのでは、という心配の声が届いています。PTA役員の方と意見交換をして、検討していきます。

3 学校経営全般について

- (1) 「連携」について、放課後デイサービスの担当者の方から、下校時の引継時にもう少し担当の先生方と子どもさんたちの学校での様子をお聞きしたい」という要望がありました。適時、適切な情報をお伝えするように致します。更なる連携に努めます。
- (2) 「学校公開、教育相談、巡回指導など今後も是非とも継続して欲しい」という要望が多数ありました。地域の特別支援教育センターとしての役割をしっかりと果たし、期待に応えられるように取り組んでいきます。

この他にもたくさんのご意見をいただいております。検討して、できることから取り組んで参ります。

平成31年3月